

【緊急報告】 東北地方太平洋沖地震について

立命館大学国際平和ミュージアム
名誉館長 安齋育郎/館長 高杉巴彦

2011年3月11日午後2時46分、東北地方の太平洋沖でマグニチュード9.0の超巨大地震が発生しました。そのエネルギーは2月22日にニュージーランドのクライストチャーチで起きた地震の1万倍以上、1923年に起きた関東大震災の45倍程度に相当する激甚なもので、明治時代に地震観測体制がしかれて以来、史上最大の地震です。何千・何万という人々が死傷し、45万人を越える人々が避難生活を余儀なくされ、生活上の困難に直面しています。また、深刻な原発事故も重なり、事態はいっそう深刻化していました。被災者を支えるために、あらゆる手段が尽くされなければなりません。私たちに何ができるか、平和博物館に何ができるか、考え続けましょう。

この事態を知って、「平和のための博物館国際ネットワーク」(International Network of Museums for Peace, INMP)の理事の皆さんから、お見舞いや支援の心を表すメールが届けられましたので、ご紹介します。

2011年3月15日

東北地方太平洋沖地震に対する

The 2011 Pacific off Coast of Tohoku Earthquake

「平和のための博物館国際ネットワーク」 理事の皆さんからのメッセージ

To our dear friends throughout Japan,

We send you our heartfelt sympathy and support as you face this horrific disaster in your beautiful country. We are keeping you all in our thoughts and prayers at this terrible time and hope to hear that you are all OK. I wish we could do more for you all, as we have some understanding of what you are all experiencing at this time.

Our love and support to you all,

Kate (Dewes) and Rob (Green)

親愛なる日本中の皆さんへ

あなた方の美しい国で起きた恐るべき災害に直面している皆さんに心からのご同情と支援の気持ちをお送りします。私たちは、この恐ろしい時にあたり、あなた方のことを心に思い、祈りつつ、無事であればと願っています。私たちは、今回あなた方が体験されていることに思いを致しつつ、出来るだけのことをしたいと念じています。

皆さんへの愛と支援の心を。

ケイト・デュース & ロバート・グリーン

ケイト・デュースさんは「平和のための博物館国際ネットワーク」諮問委員で、国連事務総長の軍縮問題顧問です。夫のロバート・グリーンさんは、イギリスの核戦略に関わっていた元海軍将校ですが、核抑止論の欺瞞性に目覚め、昨年、『核抑止なき安全保障へ 核戦略に関わった英国海軍将校の証言』（かもがわ出版）を著しました。お二人はニュージーランドのクライストチャーチにお住まいで、昨年9月および今年2月の地震でも被害を受けました。

Dear Japanese Friends,

We have just heard of severe and devastating earthquakes in Japan that brought a lot of damage to your country and people as well as took human lives... At the moment we don't know details about the scale of this natural cataclysm, but we do hope that you, your family, relatives, colleagues and friends remain unharmed by the earthquake.

Can we help you?

In solidarity with you and your people,

Anatoly Ionesov

Samarkand, Uzbekistan

親愛なる日本の友人たちへ

私たちは、たった今、深刻で破壊的な地震が日本で起こり、人命を奪い、国と人々に大変な災害をもたらしていることを聞きました。現時点ではこの自然災害の規模について詳細を存じませんが、あなたとご家族、ご親族、ご同僚、ご友人の皆さんがこの地震による傷害を受けなかったことを望んでいます。私たちに手助けが出来るでしょうか？

皆さんと連帯しつつ。

アナトリー・イオニソフ

ウズベキスタン共和国サマルカンド

アナトリー・イオニソフさんは、サマルカンド平和・連帯国際博物館の館長で、「平和のための博物館国際ネットワーク」の諮問委員です。

Dear Professor Anzai, Dear Kazuyo,

I am very happy to read that you are safe. We were all very moved this morning as we received the bad news. The correspondent of Swiss Radio was live from Tokyo and we could hear how shocked he was. I hope all of your family and friends are safe too.

Deep in thought with you all.

Warm regards,

Roger Mayou

親愛なる安齋教授、山根和代様

あなた方が安全で何よりです。今朝、この悪いニュースを受けて、私たちは皆非常に衝撃を受けました。スイス・ラジオの特派員が東京からライブ放送をしていたのですが、彼がどんなに衝撃を受けたかを聞くことが出来ました。あなた方のご家族や友人たちが安全であることを願います。敬具

ロジャー・メイヨー

ロジャー・メイヨーさんはスイスの国際赤十字・赤新月博物館の館長で、「平和のための博物館国際ネットワーク」の執行委員です。

Dear Ikuro,

Thank you very much for your mail which was reassuring. However, I am uncertain whether all the after-effects, especially the tsunami, had already run their course. I consulted the BBC on the internet this afternoon and saw some terrible pictures.

It is ironic that, having launched a campaign and appeal to help the victims of the recent and devastating earthquake in New Zealand, you are now faced with a perhaps even more devastating one in your own country. My thoughts are very much with you and your compatriots.

With my sympathies and best wishes,

Peter

親愛なる育郎

メールをありがとう。事実関係を確認することが出来ました。しかし、津波を含めて影響が収まりきったのか分かりません。今日の午後インターネットでBBC放送を見ましたが、恐ろしい写真を見ました。

あなたが最近のニュージーランド地震の被害者を支援しようという取り組みを始めた矢先、あなた自身がおそらくはもっと破壊的な地震に遭遇することになってしまいました。私の思いは、皆さんと共にあります。

同情と希望を送ります。

ピーター・ヴァン・デン・デュンゲン

ピーター・ヴァン・デン・デュンゲンさんは「平和のための博物館国際ネットワーク」の統括コーディネータとして世界の平和博物館運動を牽引しています。ブラッドフォード大学（イギリス）で教鞭をとっています。

Dear Ikuro and all our Friends in Japan,

We are very happy to hear that all of our friends are safe, but shocked by the news that is coming in of the suffering and damage caused by this massive quake. We are keeping you and all our Brothers & Sisters in Japan embraced in our minds and hearts.

It is a testament to the people of Japan that the losses are not worse than they are since they had the foresight to prepare for such a catastrophe. Please keep me informed on the Green Dew Donation and how I can make a donation to it.

Peace & Best Wishes,

Steve

親愛なる育郎。日本の友人たち

幸い私たちの友人は皆無事だったようですが、この巨大な地震によって引き起こされた災害についてのニュースに衝撃を受けています。私たちは、あなたすべてを心に抱き続けます。

死者たちは、このような大災害に対して将来に備えよと示している意味で、日本の方々にメッセージを遣されました。グリーン・デュー・ドネイション（「緑の露」募金）については、私がどうすれば募金できるかも含めて引き続き情報をお願いします。

スティーブ・フライバーグ

スティーブ・フライバーグさんはアメリカのデイトンの平和博物館で活躍してきました。「平和のための博物館国際ネットワーク」の執行委員です。ネットワークの情報をインターネット上で紹介する上で重要な役割を果たしています。

Dear Professor Anzai, Professor Kazuyo Yamane and Professor Akihiko, I write to express my relief that you are all safe and to send my message of sympathy and concern for the welfare of all of you, your families and to all the people of Japan in the aftermath of this earthquake and its effects. Please know how much all of us at the International Network of Museums for Peace and of people world-wide share in our concern for all of you. With sincere wishes for recovery and peace,

Joyce Apsel

New York University La Pietra, Florence, Italy

安齋先生、山根和代先生、君島東彦先生

皆さんが安全なことに安堵しました。この地震と余震の影響を受けているあなた方とご家族、日本の皆さまに、同情と懸念のメッセージをお送りします。「平和のための国際ネットワーク」の皆が、また世界の人々が、同じように心配しています。心より回復と平穏を祈ります。

ジョイス・アプセル

ニューヨーク大学ピエトラ校（イタリアのフロレンス滞在中）

ジョイス・アプセルさんはアメリカのニューヨーク大学教授で、「平和のための博物館国際ネットワーク」の執行委員です。ネットワークと国連広報局を結びつける上で大切な働きをしています。